

入場
無料

令和元年度

危機的な状況にある

言語・方言サミット

(奄美大会)・奄美大島



主催・共催

文化庁 鹿児島県 奄美市 奄美市教育委員会

大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立国語研究所

国立大学法人琉球大学

国立大学法人北海道大学アイヌ・先住民研究センター

令和2年(2020)

2月22日(土)

10時30分～18時00分

AiAiひろば

(鹿児島県奄美市名瀬末広町14-10 ☎0997-52-1778)

- ◆基調講演 「シマ唄とシマグチ」小川 学夫 先生
- ◇聞き比べ (奄美大島以外) ～アイヌ・八丈・国頭・沖縄・宮古・八重山・与那国・八戸・喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島～
- ◆協議 「ウタを通して伝わることば」
- ◇実演披露 アイヌ語コント(北海道) /ヨイク(北欧) /シヨメ節(八丈島) /アイヌ音楽(北海道) /沖縄民謡(沖縄) /奄美島唄(奄美)

2月23日(日)

13時30分～18時00分

奄美文化センター

(鹿児島県奄美市名瀬長浜町517番地 ☎0997-54-1211)

- ◇危機言語・方言の現況報告
- ◆サーミ学校での体験報告
- ◇幼稚園の取組
- ◆小中学校の取組
- ◆沖永良部の取組
- ◇奄美大島内の方言聞き比べ
- ◆小学校の取組(八月踊り、六調)

お問い合わせ 奄美市教育委員会文化財課(奄美市立奄美博物館) ☎0997-54-1210

【趣 旨】

我が国における言語・方言のうち、ユネスコが平成 21 年に発行した”Atlas of the World’s Languages in Danger”で消滅の危機にあるとした8言語・方言及び東日本大震災において危機的な状況が危惧される方言の状況改善につなげるために、消滅の危機にある言語・方言に関する委託調査研究の成果や消滅の危機にある言語・方言を抱える各地域の取組状況等について広く知っていただき、文化の多様性を支える言葉の役割や価値について、共に考える機会とする。

○令和2年2月22日（土） 於：奄美市 AiAi ひろば

10：30～18：00 （鹿児島県奄美市名瀬末広町 14-10 TEL 0997-52-1778）

- 10:00 受付
- 10:30 オープニングアトラクション
- 10:50 開会式(開会宣言, 主催者・共催者あいさつ)
- 11:00 基調講演「シマ唄とシマグチ」 講師:小川学夫先生
- 12:20 昼休み
- 13:30 危機的な状況にある言語・方言の聞き比べ①(奄美大島以外)
(アイヌ・八丈・国頭・沖縄・宮古・八重山・与那国・八戸・喜界島・徳之島・沖永良部島・与論島)
- 14:05 協議「ウタを通して伝わることば」
- 15:30 実演披露
(アイヌ語のコント(北海道)・ヨイク(北欧)・ショメ節(八丈島)・アイヌ音楽(北海道)・
沖縄民謡(沖縄)・奄美シマ唄(奄美北部・南部))
- 18:00 終了

○令和2年2月23日（日） 於：奄美文化センター

13：30～18：00 （鹿児島県奄美市名瀬長浜町 517 番地 TEL 0997-54-1211）

- 13:00 受付
- 13:30 開会
危機的な状況にある言語・方言の現況報告:木部暢子先生・北原次郎太先生
- 14:15 サーマ学校での体験報告
- 14:35 休憩
- 14:40 奄美市内の幼稚園の取組報告①
- 15:00 奄美市内の小中学校の取組報告②
- 15:20 沖永良部島での取組報告:横山晶子先生
- 15:50 危機的な状況にある言語・方言の聞き比べ(奄美大島各地域)
(笠利・龍郷・名瀬・住用・大和・宇検・瀬戸内・加計呂麻島・請島・与路島)
特徴の解説:松本泰文先生
- 16:30 奄美市内民間団体による取組報告③
- 17:05 取組報告総括コメント:狩俣繁久先生
- 17:30 奄美市内の小中学校の取組成果披露④
- 17:55 閉会式(大会宣言・共催者あいさつ)
- 18:00 終了

※都合で日程等を変更することもあります。

【参加者】 どなたでも参加していただけます。

【参加申込み】 不要 参加費無料
※ 会場が満員の場合、御入場いただけない場合があります。

【お問合わせ】 奄美市教育委員会文化財課(奄美博物館) TEL:0997-54-1210